

北西側住宅地区の目指すべき姿



現状と課題	将来像	ルール
<p>【道路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅に近い箇所や外周道路からの入り口付近は道路幅員が狭い。 ・ 道路幅員の狭い箇所は、緊急車両等が入ることが難しい。 ・ 車とのすれ違いの際に敷地内に入ってこられるのが困る。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護車両や緊急車両が地区内を通行できる道路空間を確保する。 ・ 震災時に道路空間が塞がれないような通りを確保する。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急車両等が進入できる空間の確保。 ・ 歩行者の動線に配慮した位置に自転車駐車を適正に配置。 ・ 災害時に危険なブロック塀等の構造の制限。
<p>【建物や工作物（柵や塀など）について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 面積の大きい敷地に建物が建っている。 ・ 落ち着いた住宅地が維持されている。 ・ コインパーキングの看板の色彩が落ち着いたものになってほしい。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の敷地をできるだけ大きいまま使用する。 ・ 地区の外周道路の沿道では、住宅地に遠慮した用途や高さの建物を誘導する。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりある居住環境や、安全・快適な住宅地を形成するため、建築物の高さや敷地規模、壁面の位置、工作物等についての誘導。 ・ 周辺と調和した建物の色彩の誘導。
<p>【居住環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 良好な住環境を保つ必要がある。 ・ 災害に強いまちづくりが必要である。 ・ 火災や地震の際に多くの人々が助かる街並み。 ・ ごみのポイ捨てが目立つ。 ・ 公園や緑が少ない。 ・ 昔に比べて自然がなくなり、どんどん家が建てられ環境が悪くなっている。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりある住環境を維持する。 ・ 緑豊かな住宅地を形成する。 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりある居住環境や、安全・快適な住宅地を形成するため、建築物の高さや敷地規模、壁面の位置、工作物等についての誘導。 ・ 生垣や見通しの良いフェンスの設置の誘導。 ・ 地域の防災・防犯を強化するため、空き地や空き家の対策など地域での取組を推進。

